

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.ー 7 : 群馬^{きりゅうし}県桐生市 (人口: 124,954人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR両毛線 桐生駅下車 徒歩10分
東武鉄道桐生線 新桐生駅 おりひめバス(市役所前下車) 15分

(2) 事業実施の目的等

本市では、昭和55年ごろをピークに人口が減り始め、特に20~30代の若い世代が「まちなか」から離れていることから、その対応策として都市住民との交流や移住による「まちなか居住」さらには「二地域居住」の推進に努めている。

そうした中、伝統産業である織物業の体験、豊かな自然を生かした農業の体験、伝統と文化を継承する桐生八木節まつりへの参加などの体験プログラムを通し、地域住民との交流や意見交換をする中から、「住んでみたい」と思うような、I・J・Uターンの促進策の一助となる「まちづくり」の提言をいただき、地域の活性化につなげていくことを目的として実施する。

(3) 体験の内容

- ・桐生市の重点施策・観光施策等についての概要説明。
- ・桐生市の伝統産業である織物業の体験。
- ・桐生市の各地域の特性を活かした農業等の体験。
- ・桐生市の市民活動団体や地元大学生との交流。
- ・桐生八木節まつりの手伝いと参加。
- ・桐生市の体験施設や観光施設等での交流体験(参加学生の意見を取り入れて決定します。)

(4) 受入主体

(5) 受入期間

桐生市地域づくりインターン事業実行委員会

8月上旬から中旬の2週間程度
※学生と相談のうえ、日程を決定

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費: 自己負担 宿泊費および食事代: 原則的自己負担なし
①要件	20歳以上の大学生および大学院生希望(3大都市圏以外に居住でも可)。 市街地と田舎が共存する「まちなか」である桐生市に興味があり、自然・伝統・文化を継承しながら、地域の活性化を図るとともに、I・J・Uターンの促進に関心のある人。
②応募締切り	6月15日(水)必着 別途の募集参加申込書・小論文記入用紙に必要事項を記載のうえ、担当者まで郵送にて申込願います。
③宿泊施設	農家民泊、お試し暮らし住宅、民泊など
④食事形態	朝食・夕食は原則宿泊受入先で用意。昼食は原則実施主体で用意。
⑤その他	作業ができる服装、シュラフ(寝袋)を用意してください。 体験に入る前に東京(予定)でオリエンテーションを実施する予定です。

(7) 地域担当者から一言

懐かしさと新しさが交差するまち、織都「きりゅう」。「まちなか」にあって、すぐ山や川がある自然豊かなまちなかを、都市の人たちに知ってもらいたい。地域の自然、生活、文化等を「体験」するなかで、桐生の良さを感じてもらい、「住んでみたい」と思うまちづくりのための提言を是非いただきたい。お願いいたします。

(8) お問い合わせ先

自治体名	桐生市	担当部署	産業経済部観光交流課交流促進係
(ふりがな)	あらい やすよ	TEL:	0277-46-1111(内線367)
担当者氏名	新井 八寿代	FAX:	0277-40-1283
E-mail:	kanko@city.kiryu.gunma.jp		
URL:	http://www.city.kiryu.gunma.jp		
応募宛先	〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1番1号「桐生市役所観光交流課 地域づくりインターン担当あて」		